

NEWS LETTER

1. イベント開催報告

11月24日（水）に2021年度第2回FD教員セミナー「剽窃チェックソフト（Turnitin）の利用方法について」をオンラインにて開催しました。

本セミナーでは、本学における剽窃チェックソフト「Turnitin」の概要を教育開発・学習支援センター事務局が説明し、その後具体的な利用方法について、Turnitin社より説明いただきました。

学習支援システムでのTurnitin利用方法のデモンストレーションや質疑応答もあり、これから利用する教員だけでなく、既に利用されている教員にも有意義な研修となりました。

<参加者数（教員）：62名>

質疑内容

セミナーにて、以下のような質疑応答がありました。

- Q. 類似性レポート作成の「即時」と「締切日時」の違いは。
- Q. 学生が提出前に剽窃があるかどうか確認することはできるか。
- Q. 過去に提出されたレポートとのチェックは可能か。
- Q. 学習支援システムの「課題」から剽窃をチェックする際のリポジトリ登録はどのようにするのか。

上記の回答は、法政大学オンデマンドシステム「当日の様子（動画）」の資料で確認できます。

参加者アンケートより

- ◆ 自身はまだ同ツールを使用していないが、今後使用するであろうなかで、既に使用されている教員による質疑応答が大変参考になった。
- ◆ 活用のコンセプト・方向性について色々な議論があることがわかり、勉強になった。
- ◆ Turnitinはまだ使ったことがないが、基本的な使い方と学習支援システム内での活用のデモがわかりやすかった。無意識に剽窃をしてしまわないよう、学生に指導するためにもいいツールだと思った。
- ◆ 市販の剽窃チェックソフトを用いているが、それよりも利用価値の高いことがわかり、今後のレポートチェックでTurnitinを利用してみようと思った。
- ◆ 今回FDセミナーに初めて参加したが、知りたいテーマだったので助かった。十分な質疑時間があったので自分が抱いていた疑問が解消された。
- ◆ セミナーのテーマである「剽窃チェック方法の解説」を通して、教育においてそれがどのような意味を持つのか、持たせるのかに関する考察が不可欠であることを認識させられた。

当日の様子

今回のセミナーについては、Turnitin社の協力により、2021年12月末まで当日の様子（動画）を視聴いただけます。

法政大学オンデマンドシステム <http://hosei-kyoiku.jp/ondemand/>

にログインし、「Z21006_2021年度第2回FD教員セミナー」からご覧ください。

【お問い合わせ】

法政大学 教育開発支援機構 教育開発・学習支援センター
Webサイト：<https://www.hoseikyoku.jp/lf/>

FD
2021年度第2回FD教員セミナー

剽窃チェックソフト(Turnitin)の利用方法について

教育開発支援機構教育開発・学習支援センターでは、教育の質的向上に向けた全学的な教育支援の一環として、剽窃チェックソフト(Turnitin)を導入しています。
剽窃チェックソフトでは、提出したレポートや論文を、世界最大級のデータベースと照合します。今回のセミナーでは、学習支援システムで提出されたレポートの剽窃チェックソフトの利用、および単独での利用方法について、Turnitin社をお招きして研修を実施します。

日時	2021年11月24日（水）17時30分～19時（予定）
方法	Zoomによるオンライン開催
対象	本学教員（専任教員・兼任講師）
定員	なし

プログラム(予定)

17:30	開会挨拶
17:40	研修 ・本学でのTurnitinの利用について ・教育開発支援機構 教育開発・学習支援センター事務局 ・Turnitin Similarityの使い方 ・Turnitin社
18:50	質疑応答・閉会挨拶

参加
申し込み
方法

右記のQRコードから、またはURLにアクセスし、指定の申込フォームにてお申込みください。
(URL: <https://forms.gle/bSxozDKtezhF6tSA>)

申込締切：2021年11月22日（月）

※個人情報厳重に管理し、本イベント以外の目的で使用いたしません。

主催：法政大学教育開発支援機構 教育開発・学習支援センター
TEL:03-3264-4268 E-Mail: kyoiku@hosei.ac.jp

法政大学
HOSEI University